

巡回展「キモかわすごい！海の骨なしどうぶつの世界」実施報告書

記入日：令和7年9月16日

| | |
|----------|---------------------------|
| 館名・団体名 | 新ひだか町博物館 |
| 部署・担当者氏名 | 新ひだか町教育委員会 教育部文化振興課 田中 康平 |

1. 開催概要

開催期間

令和7年7月19日(土)～令和7年8月17日(日)

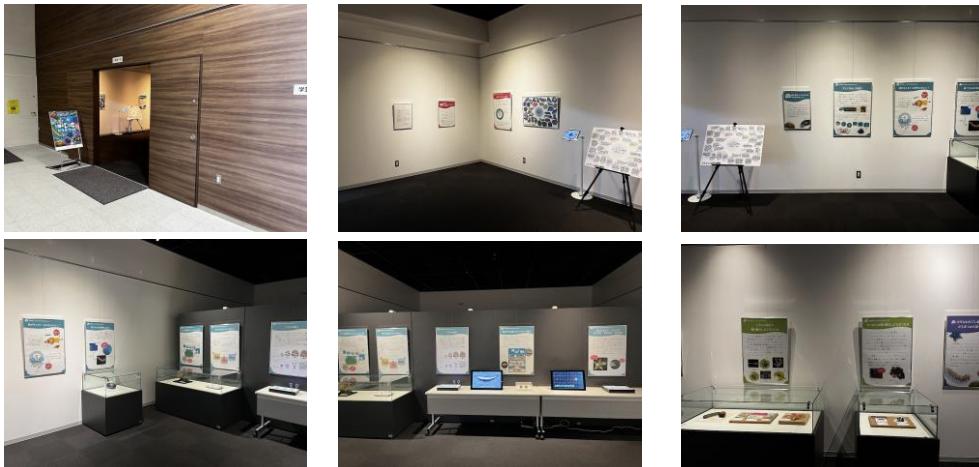
開催日数：25日(休館日を除く)

展示会場広さ（展示会場平面図があれば、別途添付してください）

企画展示室(パネル展示)：約 100 m²、体験学習室(生体展示)：約 54 m²

開催の様子（写真）

【パネル・標本展示会場】



【水槽・タッチプール展示会場】



【講演会「海の骨なしどうぶつの世界は不思議がいっぱい！」】



2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

| | |
|---------------------------|--------|
| 令和 7年 7月 8日 | 展示物搬入 |
| 令和 7年 7月10日 ~ 令和 7年 7月18日 | 設営(2人) |
| 令和 7年 7月19日 ~ 令和 7年 8月17日 | 開催 |
| 令和 7年 8月18日 ~ 令和 8年 8月22日 | 撤去(2人) |
| 令和 7年 8月22日 | 展示物搬出 |

内容および運営上の工夫があればご記入ください

①水槽・タッチプールの展示

借用資料のみではなく、職員が自前で採捕した地域の海生無脊椎動物を水槽やタッチプールで展示することで、来館者の更なる理解を促したほか、地域にどのような生物が生息しているのか、町民が知る機会を設けた。

②講演会の開催

国立科学博物館の並河洋研究主幹に来町いただき、町民対象の講演会を開催したことで、町内にいながら、国立機関の研究成果等について、町民が学ぶ機会となった。

展示物に対する来場者の反応はどうでしたか

アンケートでは未就学児～10代の来館が半数以上を占めており、特に親子連れでの来館が多くかった。近隣に水族館が無いことから、町民の関心も深いようで、分かりやすく、子どもが楽しんでいたという声が寄せられている。

3. 広報について

広報方法（チラシ等のデータがあれば、別途添付してください）

町広報誌、町公式ホームページ、町公式 SNS(X、Facebook)、ポスター掲示、児童へのチラシ配布によって広報を行った。



展示ポスター

講演会ポスター

配布チラシ

* この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただきます。